

## よくあるQ&A 手上げゲート(C)シリーズ

Q: 樹脂製品の耐用年数は？

A: 雨どい(極薄肉管)でも10年程度持つことを踏まえれば、それ以上の肉厚な板を使用していますので、少なくとも同等以上と考えられます。

Q: 三方水密、四方水密とはなんですか。

A: 三方水密→扉体上部から水は越流しますので、扉高までしか水を溜めることができません。  
四方水密→扉体上部も水密構造がありますので、扉体を超えても水を溜めることができます。

Q: カタログにない寸法でも製作できますか。

A: できますが、大きさには限度があります。(600x600以下)  
塩ビの強度上の問題と、操作重量の問題です。

Q: 塩ビゲートのフレームを長くしたい。

A: 可能ですが、限度があります。取手のみの延長など、コストを抑えた提案ができる場合がありますので現場状況が分かる資料をお送りください。

Q: 樹脂ゲートの水密性はどの程度か。

A: 完全水密性品ではありません。セキ板と比較して水密性は良いです。

Q: 取付アンカーの位置は変更できますか。

A: 手動式水門扉・・・打ち合わせにより可能です。  
シンプルゲート・・・ゲートの仕様として自在に変更できます。

Q: 取っ手はどこまで延長できますか。

A: 1m程度とします。圃場への取水を目的とするため、扉体上部より50cm程度の水深を想定しています。

Q: C1型のオプション・導水ソケットはなんのためにしているのですか。

A: 塩ビ管との接続のためです。管勾配によってはソケットが直管になっているため干渉して製品の変形に繋がる場合がありますので注意が必要です。尚、標準品はソケット無です。

Q: 取っ手式とチェーン式がありますが、使い分けはありますか。価格は違いますか。

A: 価格は変わりません。柵等から飛び出さない様するのであればチェーン式が便利です。

Q: 手動式水門扉とシンプルゲートの違いを説明してください。

A: 手動式水門は扉体及びフレームが合成樹脂です。  
シンプルゲートは、フレームがアルミです。

Q: 手動式水門扉やシンプルゲートを鉄やステンレスで作れますか。

A: 製作可能です。(鋼製手上げゲート:CE型)

Q: CK(CMK)とCB(CMB)の違いを教えてください。

A: CK(CMK)は有効幅と高さが等辺です(正四角形)  
CB(CMB)は有効幅と高さは異なるものです(長方形)

Q: 手動式水門扉は、逆水圧での利用はできますか。

A: できません。ご提案させていただきますのでご相談ください。

Q: 手動式水門扉ないしシンプルゲートは、ゴム水密ですか。

A: ゴム水密ではありません。塩ビの摺合せによる水密です。

Q: CR1型は、逆水圧での利用はできますか。

A: 水深により使用可能です。お問い合わせください。

Q: CW型:チェックゲートの鋼製やステンレス製はないですか。

A: 手上げ式ではありませんが、ステンレス製巻上式であれば製作しております。(2段式ゲート)